様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和６年７月２９日

（あて先）
さいたま市長

提出者
住　所　埼玉県さいたま市桜区桜田3-3-2
氏　名　わらべや日洋食品株式会社　浦和工場
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）　工場長　長﨑　力也
電話番号　048-677-0036

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	わらべや日洋食品株式会社
事業場の所在地	埼玉県さいたま市桜区桜田
計画期間	2024年4月1日～2025年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	食料品製造業
② 事業の規模	9,014,305千円
③ 従業員数	355人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・食品製造 ↓ 食品加工→商品残渣→再生処理業者へ委託し発酵→堆肥化 ・汚泥→再生処理業者に委託し、発酵→堆肥化 ・包装→廃プラスチック→再生処理業者に委託し、破砕→ｻｰﾏﾙﾘｻｲｸﾙ

（日本工業規格　A列４番）

<table>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td colspan="2">（管理体制図）
総括責任者：工場長　廃棄物担当者：製造課1名、資材課1名、管理課1名、工務課1名
役割：「工場連絡会」−廃棄物処理に関する検討（廃棄物の発生抑制、適正処理推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。）
議長：工場長、メンバー：各課担当者　総括責任者：廃棄物処理方針の策定、工場の廃棄物管理者規定、廃棄物処理に関する各種事項の決定・承認　廃棄物担当者：廃棄物管理状況の把握と改善策の検討、維持管理状況の把握</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="3">①　現状</td><td>【前年度（　令和５年度）実績】</td></tr>
<tr><td>
<table>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td>廃プラ</td><td>動植物</td><td>混合</td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>543.15ｔ</td><td>360.36ｔ</td><td>627.91ｔ</td><td>13.20ｔ</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>（これまでに実施した取組）
・排水処理脱水汚泥削減の為、微生物分解薬品投入テスト継続実施中。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">②計画</td><td>【目標】</td></tr>
<tr><td>
<table>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td>廃プラ</td><td>動植物</td><td>混合</td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>489ｔ</td><td>324ｔ</td><td>566ｔ</td><td>12ｔ</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>（今後実施する予定の取組）
・微生物分解薬品投入装置の導入にて脱水汚泥の削減。2024年8月導入予定。</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td>①現状</td><td>（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・全体への分別徹底周知
・一部を分解消滅、または有価物化</td></tr>
<tr><td>②計画</td><td>（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・有価物範囲の拡大</td></tr>
</table>

（第３面）

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="6">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="4">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="4">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="6">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">①　現状</td><td colspan="5">【前年度（　令和５年度）実績】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td>廃プラ</td><td>動植物</td><td>混合</td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量</td><td>543.15ｔ</td><td>360.36ｔ</td><td>627.91ｔ</td><td>13.20ｔ</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処理委託量</td><td></td><td>t</td><td></td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処理委託量</td><td>543.15ｔ</td><td>360.36ｔ</td><td>629.91ｔ</td><td>13.20ｔ</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処理委託量</td><td></td><td>t</td><td></td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処理委託量</td><td></td><td>t</td><td></td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="5">（これまでに実施した取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="10"></td><td rowspan="10">②計画</td><td colspan="5">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td>廃プラ</td><td>動植物</td><td>混合</td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>489 t</td><td>324 t</td><td>566 t</td><td>12 t</td></tr>
<tr><td colspan="2">優良認定処理業者への
処 理 委 託 量</td><td></td><td>t</td><td></td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="2">再生利用業者への
処 理 委 託 量</td><td>489 t</td><td>324 t</td><td>566 t</td><td>12 t</td></tr>
<tr><td colspan="2">認定熱回収業者への
処 理 委 託 量</td><td></td><td>t</td><td></td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="2">認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処 理 委 託 量</td><td></td><td>t</td><td></td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="5">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

⑴①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

⑵②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

⑶④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。